

警察署協議会議事概要報告書

協議会名	海津警察署協議会
開催日時	令和8年9月4日 金曜日 午後2時00分から午後4時00分までの間
開催場所	羽島警察犬・愛犬大野訓練所
委 員	渡邊 浩行 徳橋 稚子 金田佳代子 近藤 敏弘 長谷川 誠
議事概要	1 羽島警察犬・愛犬大野訓練所 訓練（追及、選別、服従）視察 2 意見交換 (1) 羽島警察犬・愛犬大野訓練所視察所感 ・ 警察犬として育てるのは大変だが、訓練士の地道な活動があってこそ、犯人逮捕等につながると感じた。犬と育てる方について、双方の信頼関係があり、それを保持していくことが重要だと感じた。 ・ 犬の特殊な能力を目の当たりにした。お互い信頼関係があって、個性を尊重して互いを活かしていると感じた。 (2) 空き家対策について ア 質疑内容（渡邊委員） 海津市の空き家率は11～13%と言われており、同所に対する窃盗などの犯罪への取組について海津市役所との連携を含め回答願いたい。 イ 回答（刑事課長） 管内では空き家に対する窃盗が多発しており、取組として犯罪発生予想場所や時間帯を分析しパトロールを強化している。 海津市役所との協定は、市と警察が連携し、地域防犯の向上、交通安全防犯対策、空き家ヤードへの対応、災害対策など多岐にわたる各課題への対応を目的に締結している。空き家対策もその一環である。 (3) 自転車乗車ルールの周知方法について ア 質疑内容（徳橋委員） 自転車運転ルールについて、広報啓発活動の仕組みと、どこの機関が担当しているのか教示されたい。 イ 回答（次長） 小中高を対象とした交通安全教室は警察、市役所、交通安全協会で実施している。その他、かいづ子供交通安全フェスタでの交通安全イベントや高齢者・外国人向けの交通安全講話も実施するなど、年齢、国籍を問わず

	幅広い交通安全啓発活動を通じて実施している。 取締り活動は、これまでどおり指導警告を基本としたうえで、危険性を判断しながら交通反則切符で検挙することとしている。 (4) 生活道路の速度30キロ規制について ア 質疑内容（金田委員、近藤委員） 9月から法定速度が60キロと30キロ道路となったが、法定30キロ道路はどのくらいあるか。また、30キロ道路の交通取締りはどのようにしていくか。 イ 回答（次長） 法定30キロ道路はセンターラインがなく、速度指定がない道路であり道路管理者が把握している。速度取締りは、可搬式速度取締り装置で実施している。今後、速度超過車両が多い場所があれば情報提供願いたい。
--	--

※必要に応じ資料を添付すること。



訓練所長あいさつ



訓練（選別）視察状況



訓練（追及）



警察犬との撮影